事業計画書

2023 年度の事業計画を次の 4 事業に大別して示す。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業（開発・研究関連等）

1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

（1）協会誌「強化プラスチックス」(Vol.69,No.4～Vol.70,No.3)

（2）刊行物、記念出版物の販売

（3）出版物の増刷、改訂、協会パンフレットの改訂

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

① 68th FRP CON-EX 2023

昨年に引き続きリアル大会として講演と展示を計画している。

1. 会　期：2023 年 10 月 26 日（木）、27 日（金）

会　場：浜松市福祉交流センター

講　演：特別・一般講演

展　示：テーブル展示及びポスターセッション

技術交流会：ホテルクラウンパレス浜松、10 月 26 日（木）夕方から

2. 体制（敬称略）

主催者団体責任者　　大塚 裕之（強化プラスチック協会）

講演部門実行委員長　島村 佳伸（静岡大学）

展示部門実行委員長　大石 武司（ヤマハ発動機㈱）

アドバイザー　　邉　吾一（強化プラスチック協会）

＜実行委員＞　　学識委員 8 名、企業委員 12 名

早川 邦夫（静岡大学）　　松本 幸大（豊橋技術科学大学）

荒井 政大（名古屋大学）　　信川 省吾（名古屋工業大学大学院）

榎本 和城（名城大学）　　鈴木 重好（静岡県工業技術研究所）

針幸 達也(静岡県工業技術研究所)　室井 國昌(浜松地域 CFRP 事業化研究会)

丸山 敏郎（公進ケミカル㈱）　　竹田 雅紀（サカイ産業㈱）

梅元 禎孝（帝人㈱）　　新川 雅司（天龍コンポジット㈱）

高木 宏之（DIC マテリアル㈱）　四分一 祐輔（日東紡績㈱）
古屋 秀樹（日本ユピカ㈱）　　中島 浩二（福井ファイバーテック㈱）
石原 遼太郎（福井ファイバーテック㈱）　渡邉 光章（富士化工㈱）
北川 欽哉（ヤマハ発動機㈱）　　市川 鉄雄（㈱レゾナック）

＜FRP 協会＞

山中　豊，大熊 秀夫、東海林 芳郎、山田 直樹

第 1 回実行委員会

1．日　時：2023 年 5 月 10 日（水）14:00～16:00

2．場　所：浜松市福祉交流センター

3．打合せ内容

(1) 現地会場視察(一部)と会場設定案

講演会場の規模（定員）：A 会場 ⇒ 1～2 階ホール（600 名）

B 会場 ⇒ 2 階大会議室（118 名）

展示会場の規模（広さ）：第 1 展示室 ⇒ 4 階小ホール（288 ㎡）

第 2 展示室 ⇒ 4 階ギャラリー43/44（147 ㎡）、

ＰＳ展示室 ⇒ 4 階ギャラリー41（98 ㎡）

(2) 特別講演等意見交換

(3) 論文賞、ポスター賞の選考に関する説明

(4) 開催費用、申込納期、準備日程等に関する説明

第 2 回実行委員会

1．日　程：2023 年 9 月下旬　協会会議室で WEB 開催予定

2．打合せ内容

・講演・展示の申し込み状況確認、促進

・講演プログラム、展示法案等を確認し、司会、座長依頼

・論文賞、ポスター賞の選考委員依頼

② FRP 懇話会

対面での会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会だが、コロナ禍で開催できず、コロナ終息待ち。

③ 第 36 回 FRP 入門講習会（東京）（ハイブリッド（リアル＋WEB））

2023 年 7 月 6 日（木）10:00～16:30

リアル会場：日本大学 理工学部 駿河台校舎 1 号館 143 教室

企画実施　情報・編集委員会

【当協会が共催/後援/協賛するもの】関連 学協会 の依頼に対応

関西 FRP フォーラム【FRP 入門講習会】 2023 年 9 月か 10 月頃開催で企画中

他に後援／協賛を予定（約 35 件）

3. 会議･委員会･部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分諮りつつ、変革期にある産業界において斯業界ニーズにマッチした活動を展開する。

＜ 3－1 会議関係 ＞

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様　業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

＜ 3－2 委員会関係 ＞

（1）情報･編集委員会

- 毎月委員会を WEB で開催し、特集号を中心に協会誌の編集・発行を行っていく。昨年掲載されなかった学識会員の研究室紹介記事を 5 月号に記載予定。また、JEC World 2023 の特集号を 6 月に企画。その他、4 月：二次加工、7 月：自動成形、8 月：耐食 FRP を予定している。寄稿文として、金原　勲氏（元金沢工業大学）（9 月）、合田 公一氏（元山口大学）（11 月）を予定している。
- シリーズ解説として、引き続きやさしい化学を連載予定。
- ホームページの整備を続けており、FRP 入門講習会の開催を 7 月 6 日 ハイブリッド（リアル＋WEB）で準備中。
- 新委員
  有浦芙美委員（アルケマ㈱）が退任されたために、5 月から佐藤光桜氏（JAXA）が新委員。

（2）国際交流委員会

- 海外展示会・講演会への参加：
  CCE 2023（9 月、上海）、CAMX 2023（10 月、アトランタ）、JEC World 2024（3 月、パリ）の開催が予定されている。コロナ禍の様子を見ながら、可能ならいずれかに参加を計画する。その他は WEB 参加または現地在住の協会関係者を通じ、FRP 新情報の収集に努める。得られた情報は、協会誌やオンラインセミナーにより発信していく。
- 国際交流委員会だより（協会誌）：今年度も FRP 関連のトピックスやトレンドを紹介する目的で継続して行っていく。
- 4 月より委員長が藤井　透先生から仲井朝美先生に交代、新年度より仲井新委員長の下、活動を行っていく。

（3）技能振興･検定委員会

- 必要に応じて委員会構成員各位と連携を図って各事項を対応する。
- 中央職業能力開発協会への協力（手積成形・1 級、2 級への支援）
- 都道府県職業能力開発協会への協力（外国人研修生（基礎級、随時 3 級、随時 2 級））

（4）FRP性能評価委員会

多方面からの依頼に基づき FRP 材料の機械的特性等を性能評価委員会委員各位の協力を得て対処、その評価結果を委員会にてオーソライズし協会 会長名で回答処理（報告書を発行）する。今後も引続き事前相談等に適宜対応する。

（5）規格標準等関係委員会

・硝子繊維協会：JIS R 3413 改定

・日本規格協会：JIS の見直

（6）表彰委員会

情報編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦の広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。会長輪番制の基での表彰委員会整備。

＜ 3－3 部会関係 ＞

（1）原料部会

・FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動を積極的に協力/支援する。

・CON-EX 2023：実行委員として協力及び国内 FRP 動向(用途別統計等)を発表の予定

・部会の開催： 4 回／年 予定（6 月、9 月、12 月、3 月）

（2）耐食部会

・部会は 4 回開催予定（会場は、強化プラスチック協会 会議室）
4 月 18 日 WEB と併用で開催。（以後、10 月 17 日、12 月 21 日、2 月 15 日）

・劣化診断分科会を 2 回開催予定（含む耐食部会と同時開催）

・化学工学会装置材料部会有機材料分科会活動及び関西 FRP フォーラム、樹脂ライニング工業会等の情報活動に参加予定。

（3）給水タンク部会

・給水タンクの市場動向掌握と新規用途探索

・FRP 水槽の役割/重要性の PR（広報活動）

・貯水槽診断士の講習会開催

・関連各団体の研究会/委員会/講演会への参画

（4）タンクローリー部会

・部会 4 回開催予定（7 月、9 月、12 月、3 月）

・サンディング工程の検討　試験片を作製して評価の予定

・納入先へのフォロー

（5）FRP引抜成形工業部会

・リサイクルセミナーへの参加：GFRP&CFRP のリサイクル・溶解技術㈱

・FRP 研究機関などの見学会

・部会 3 回開催予定（7 月、10 月、2 月）

（6）橋梁開発専門委員会準備委員会

・引抜成形工業部会の中での活動に一本化しており、本準備委員会は当面休会中。

（7）廃 FRP の再資源化

・FRP リサイクルの重要性や協会が進めるセメント原燃化によるリサイクルの認知度を広げるため、各種媒体を活用して廃 FRP の再資源化を PR する。
・ 廃 FRP の処理等に関する問合せに対しては再資源化事業者の紹介で対応していく。

4. その他の事業（開発・研究関連等）（含む企画・調査等）

（1）先端材料・技術研究会

・コロナの終息を期待し、実施を検討する。

（2）若手交流会『強プラ NEXT G's』

・交流会：新型コロナウイルスの規制緩和のため、リアル開催を予定。定員 15 名程度とする。

第 3 回：広島県総合技術研究所 西部工業技術センター（広島県呉市）、
第 4 回：㈱羽生田鉄工所（長野県長野市）を予定

・オンライン懇親会：2 ヶ月に 1 回程度開催予定